

第14回 兵庫県杖道大会 実施要項

1. 主催 (一財) 兵庫県剣道連盟
2. 後援 兵庫県・兵庫県教育委員会・(公財) 兵庫県体育協会
神戸新聞社 (一部申請中)
3. 開催日時 令和元年 7月 7日 (日) 午前 9時00分 受付
午前 9時30分 開会
4. 開催場所 神戸常盤アリーナ (兵庫県立文化体育館)
〒653-0837 神戸市長田区蓮池町1-1
TEL (078)631-1701
 - ・山陽電鉄 西代駅下車 すぐ
 - ・JR 新長田駅下車 北へ500m
 - ・市営地下鉄 長田駅下車 西へ400m
5. 参加資格 当連盟の会員であること。
6. 試合・審判規則及び試合方法
 - ① 全日本剣道連盟杖道試合・審判規則、杖道試合・審判細則及び本大会審判申合せ事項にしたがって行う。
 - ② 団体試合並びに段外～六段までの個人試合とし、各段別トーナメント方式 (敗者復活戦は実施しない) によりおこなう。
 - ③ 仕打交替は行わない。
 - ④ 個人試合の打太刀は原則として同段位者が行う。やむを得ず上位者が打太刀を行う場合には、そのつど審判主任に申告の上、許可を得ること。但し、一段上の者に限る。
 - ⑤ 演武の本数は5～6本とし、指定技は以下の通りとする。

段外	：	着杖、水月、引提、斜面、左貫
初段	：	着杖、水月、引提、斜面、左貫、物見
二段	：	水月、引提、斜面、左貫、物見、霞
三段	：	引提、斜面、左貫、物見、霞、太刀落
四段	：	左貫、物見、霞、太刀落、雷打、乱留
五段	：	物見、霞、太刀落、雷打、正眼、乱合
六段	：	霞、太刀落、雷打、正眼、乱留、乱合
 - ⑥ 団体戦は以下の通りとする。

イ	団体は個人試合参加者5名で構成し、先鋒、次鋒、中堅は三段以下、副将は四段以下、大将は五段以下とする。勝敗は勝者数により決する。
ロ	各会2チームまでの参加とする。
ハ	仕打交替はせず、仕・打の演武を総合的に判断し、勝敗を決する。

- 二 試合本数は夫々3本とし、演武する技・打太刀は以下の通りとする。
- | | |
|-------------|------------------|
| 先鋒：着杖、水月、引提 | 先鋒の打太刀は、次鋒が実施する。 |
| 次鋒：引提、斜面、左貫 | 次鋒の打太刀は、中堅が実施する。 |
| 中堅：左貫、物見、霞 | 中堅の打太刀は、副将が実施する。 |
| 副将：霞、太刀落、雷打 | 副将の打太刀は、大将が実施する。 |
| 大将：正眼、乱留、乱合 | 大将の打太刀は、副将が実施する。 |
- ホ 4人および3人での参加も認める。4人の場合は、先鋒、中堅、副将、大将とする。3人の場合は、先鋒、中堅、大将とする。打太刀は、前項に準じて実施する。

7. 個人演武

- ① 個人演武は七段のみとする。
- ② 演武の本数および指定技は以下の通りとする。
古流2本（自由）、太刀落、雷打、正眼、乱留、乱合（仕打交代は行わない）

8. 審判員 五段以上の指導者の中から選出し、委嘱する。

9. 表彰 団体・個人は、三位まで。
但し、参加人数によっては、二位までとする。

10. 参加料 個人試合：1人 1,000円（傷害保険料を含む）
団体試合：1チーム 6,000円
※ 団体試合、個人試合ともに参加の場合は夫々の参加料が必要です。

11. 申込方法 別紙申込書（2部提出）に参加料を添えて申し込みください。

12. 申込先 一般財団法人 兵庫県剣道連盟
〒657-0838 神戸市灘区王子町1丁目2-8 虹ヶ池ハイツ201号
TEL (078)861-5145 FAX (078)802-5240

13. 申込期日 令和元年 6月 4日（火）必着

14. その他

- ① この大会は、全日本杖道大会選手の選考・推薦を兼ねる。
全日本杖道大会選手の選考・推薦委員は別途定める。
- ② 審判員、試合者、個人演武者とも剣道着・袴（上下同一色）を着用し、左胸に名札をつけること。
- ③ 申込段位・称号は申込時点現在のものとする。
- ④ 安全・情報・警報対応についてはホームページ参照。

以上